

戸沢村行政改革大綱実施計 画(集中改革プラン)

平成18年2月

計画期間 平成17年度～平成21年度

山形県戸沢村

第1回 計画変更 平成20年2月

戸沢村行政改革大綱実施計画（集中改革プラン）変更計画

1、事務事業の見直し

合併をせずに自立した村づくりを目指すという戸沢村の基本方針を踏まえ、且つ限られた財源の中で、新たな行政需要に対応するには施策の点検、評価を行い、社会情勢や地域住民のニーズの変化を的確に捉え、効率的・効果的な事務事業の推進が図れるように常に見直しを行います。

(1) 今後重点的に取り組むべき事業

- ・戸沢村情報化推進計画の策定と情報通信基盤の整備
- ・地域の活性化事業の推進、人材育成と行政の指導・支援の強化。
- ・人づくり、地域づくりの基本として、共育文化創造事業の推進と地域の学校づくりの推進
- ・村税や使用料等の滞納金の収納対策の強化。
- ・国民保護計画の策定と危機管理体制の整備。
- ・農業の担い手の育成と集落営農の推進、グリーンツーリズム・体験型交流事業の推進
- ・観光事業の振興。戸沢村観光協会の独立化、組織強化に対する行政の財政的支援。
- ・福祉事業の充実 生活機能の低下を早期に把握し、介護状態に陥らないための予防対策事業として地域支援事業を展開、拠点施設（地域包括支援センター）として保健センターを有効活用する。

(2) 事務事業の整理合理化

投資事業・行政事務・事業の見直しと目標設定（継続、廃止、縮小、見直し）

①投資事業について

・村道整備・改良事業について、これまでの取組みで幹線的な路線については概ね整備が終了している。今後は集落内の道路整備を計画的に且つ財源的に有利な事業を活用して進めていく。

②行政事務・事業の見直し

- ・選挙投票所の区域見直しと投票所削減 18箇所→→12箇所
- ・行政区域の見直しを行い、行政事務委託料の縮減に努める。
- ・電話交換業務の見直し
- ・今後進んでいく保育所や小中学校の統合計画を見据えて、スクールバス、路線バス、幼児バスの村有バスを効率的に運行する一元化を目指します。庁内に検討委員会の設置。
- ・公用車について、台数等配置状況の見直しを図る。当面、総務課、産業振興課、建設水道課所管の公用車各1台とダンプ1台を減らす。
- ・公用バスについて2台から1台へ縮減。将来は公用バスを廃止し、民間事業者の活用を検討します。
- ・路線バスの運行計画の見直し。祝祭日及び土曜日運行の見直しを検討する。
- ・物産・交流事業について、物産協会等を組織し、行政主導から民間主導へ見直しを図

る。

- ・地籍調査事業について、調査は平成19年度で完了させる。
- ・納税貯蓄組合について廃止をする。
- ・消防団の再編成と団員定数の削減 450人→→400人
- ・敬老会事業について、行政主導の実施から地域で取り組む事業への見直し
- ・ふ化・養殖事業の廃止 平成20年度
- ・社会福祉協議会事業について、戦没者遺族弔慰事業の見直しと事務局長人件費の見直し
平成17年度
- ・体育協会委託事業の廃止・縮小 綱引き、テニス、バトミントン教室の廃止、スキー教室の縮小
平成18年度
- ・児童数の減から中井町とのふれあい児童交流事業の見直し

③各種業務の見直し

- ・公用車運行業務の見直しと臨時職員化 平成18年度から総務課運転手3名→→1名+臨時職員
- ・部落会長への文書配布回数の削減 2回から1回 平成17年度
- ・職員研修について、宿泊出張から日帰り出張による旅費の縮減 平成17年度
- ・公共施設や団体管理施設の除雪作業体系の見直しによる効率的な除雪体制の確立
- ・古口排水機場の操作、管理業務について、正職員から臨時職員の配置による見直し。

④広域事務処理の推進

現在進んでいる最上地域保険者広域化準備室の動きにより、計画的に進めます。平成19年度から国民健康保険事業について、金山町、鮭川村と共同運営を開始します。

(3) 事務執行の簡素合理化

- ・課の統合 7課1室を5課程度に統合
- ・グループ制の導入についても検討する。
- ・行政事務の電子化を推進し、OA化について職員一人1台化の達成と文書管理システム、電子決済システムの導入による事務の簡素化を図る。
- ・村の「広報とざわ」等村の情報について、インターネットを有効活用し媒体の電子化を推進する。
- ・臨時職員の適正配置 施設の統廃合、事務事業の見直し、行政のスリム化により臨時職員の縮減及び適正配置を図る。また長期間雇用等雇用形態の見直しを図る。

(4) 財政の健全化

①助成金・交付金・委託料の見直し

- ・行政事務委託料の見直し 平成18年度
- ・職員健康診断助成金の廃止 平成18年度
- ・文書配布事務委託料の減 平成17年度
- ・東京戸沢会との交流事業にかかる報償等の経費縮減
- ・角川溪流の里協議会助成金 平成19年度廃止
- ・角川溪流の里協議会指導者派遣助成金 平成20年度廃止
- ・寺台市民農園協議会助成金 平成20年度廃止

